

大阪府本部だより

2020.9.1. 発行 Vol. 27, No. 4 通巻 第 295 号

発行人：鍋釜一詩

●大阪府本部からのお詫びとお知らせ

❖ 7月20日に開催を予定しておりました「夏の撮影会」ですが、新型コロナウイルスの感染者が7月に入って急増したこともあって、間際でしたが中止とさせていただきます。夏の暑さを避けて阿倍野区民センターのホールで、現代舞踊協会から話題のダンサーを迎えての撮影会の予定でしたし、すでに多くの撮影会参加申し込みも頂いている中止決定は誠に申し訳ありませんでした。

❖ 夏の撮影会に続いて、11月15日に兵庫県小野市へ北条鉄道のレトロな雰囲気を求めての秋の撮影会開催に向けてスタッフ一同準備を進めてまいりました。しかし、これについても再検討した結果、誠に残念ですが

「秋の撮影会」は中止

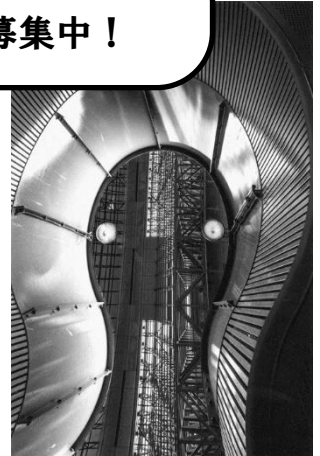
とさせていただきますこといたしました。新型コロナウイルス感染の現況を考えると、団体で行動することには無理があると決断した次第です。

自粛してばかりはいられないのが我われカメラマンの習性です。各自で注意しながら近所をめぐったり、時間帯や場所を選んで撮影に行き、カメラを腐らせないようにしたらどうでしょうか。



2020年度 大阪写真サロン 作品募集中!

大阪府本部は「大阪写真サロン」コンテストの作品を募集しています。自由な発想と独自の表現力で、とっておきの1枚を切り撮り奮ってご応募ください!!



昨年度の入賞作品↑
中尾順一さんの「ムンクの世界」

<応募要領>

- ◆テーマ：自由（大阪に限定しません）
未発表の作品に限ります。
- ◆資格：どなたでも（全日写連の会員、非会員を問いません）
- ◆締切日：2020年10月30日（金）必着
- ◆サイズ：カラー・モノクロともA4・四つ切り（ワイド四つ不可）の単写真に限る。
- ◆点数：1人5点以内
- ◆応募料：会員1,000円 一般2,000円
（定額小為替に限る）
- ◆応募方法：応募申込書に住所・氏名・電話番号・題名・所属支部・会員番号を明記して作品に同封。また作品の裏面に必要事項を明記した応募票を添付してください。
- ◆返却：応募作品は返却しません。
- ◆応募先：530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー15階
全日本写真連盟 大阪府本部
「大阪写真サロン」係

（詳細は折り込みチラシ、またはHPを参照。）

第27回 全日本シニア写真コンテスト

作品募集中

当コンテストは、下記の通り作品を募集します。四季を通じての自然現象や身近で感動したシーンなど、数々の作品をお待ちしています。テーマは自由です。

- 締め切り：9月30日（当日消印有効）
- 賞：◇金賞1点 副賞（キヤノン製品）
◇銀賞3点 副賞（キヤノングッズ）
◇銅賞5点 副賞（キヤノングッズ）
◇入選 50点（記念品）
- 応募料（応募点数に関わらず）
会員：1,000円 一般：2,000円
（いずれも定額小為替に限ります。）

■応募資格

2020年12月31日現在で60歳以上の方。

■応募内容

A4サイズおよび四つ切り（四つ切りワイドは不可）の単写真のみで、1人5点まで。応募は本人が撮影したもので、未発表の作品に限ります。

■応募方法

応募申込書および応募票（コピー可）に必要事項を記入の上、応募票を作品裏面にセロハンテープを輪にして貼付し、応募申込書・応募料（定額小為替）と同封してください。（応募作品は、返却しません。）

■応募先・問合せ先

〒530-0005 大阪市北区中之島 2-3-18-15F
全日本写真連盟大阪府本部
第27回シニア写真コンテスト係

◇問合せ（メールのみ）

nissyaren@osaka.email.ne.jp

■審査、結果

写真家のハービー・山口氏と全日写連総本部委員の方々が審査。結果については、2020年10月に直接通知のほか、朝日新聞紙面・フォトアサヒ・全日写連大阪府本部

ホームページに掲載。

応募詳細については、チラシまたは全日写連大阪府本部ホームページをご覧ください。

●全日本動物写真コンテスト

関西本部主催の「第18回全日本動物写真コンテスト」には全国から271人、911点の作品が寄せられました。大阪府本部関係の方々のみ結果をお知らせします。なお、これらの入賞作品は7月に大阪中之島フェスティバルタワー13Fで展示されました。

◇野生部門

最優秀賞 今川美佐子（大阪市）「春日散策」



入選 時川 忠（豊中市）「大丈夫かなあ」

入選 守實直之（豊中市）「もぐもぐタイム」

入選 木村 薫（岬町）「愛のカタチ」

◇一般部門

入選 横山周作（豊能町）「食欲旺盛」

上記「春日散策」の作品に対する審査委員長（写真家）今森光彦氏の講評です。

瞬間のチャンスをうまくとらえられた写真は、実に感動的です。それは、動物写真ならではの醍醐味でしょう。

オオセンチコガネというコガネムシが、倒木から飛び立った瞬間の写真です。真横のポーズが生き生きとされていてとても緊張感があります。しかし、この写真の魅力は、背景にあります。シカがいる草原をうまく写し込んだことによって、環境への眼差しと生態的な意義が感じられる作品になりました。

●第76回 朝日写真展

全国から275人、1175点の作品が寄せられました。審査の結果、大阪府本部の方々が朝日大賞を始め入賞・入選されました。おめでとうございます。なお、入賞作品は7月に富士フィルムフォトサロン大阪で展示されました。

- ・朝日大賞 鈴木一彦（大阪市）「25時の街」
（写真下）



- ・朝日特別賞 山本桂子（大阪市）「大空へ」
- ・朝日賞 雁尾幸男（大阪市）「泡」
- ・朝日賞 山本一朗（枚方市）「もうすぐ誕生」
- ・朝日賞 中原美佐枝（大阪市）「パワフルママさん」
（写真下）



- ・入選 岩切光生（堺市）「去年の洗い流し」
- ・入選 渋谷 栄（吹田市）「elephant」
- ・入選 平野三郎（富田林市）「帰り道」
- ・入選 藤原純三（大阪市）「東の間の休憩」
- ・入選 馬場健治（大阪市）「祭りの帰り」
- ・入選 木村 薫（岬町）「待ってたぜ」
- ・入選 森山登志子（高槻市）「かくれんぼ」
- ・入選 井上秀昭（守口市）「まぶしい西日」
- ・入選 長原恭子（猪名川町）

「毎日の”おはよう”」

○写真で残そう伝えよう

高校生の孫娘がスマホ画面を見ながら何か話している。

「もう少し左を見せてよ」

「それよりもっと赤いのが無いの？」

などと言っている。どうやら妹と話しているらしい。依頼した小物の買い物についてスマホのカメラで写しながら品物の確認をしているようだった。

スマホは驚くべき進歩を遂げている。私が以前の会社での入社初期、わが社の出版物に載せる「テレビ電話」という言葉にカットを付けることになった。まだ現実の商品があるわけではなく、理想を述べていた時代だったので、絵にするのに困った記憶がある。

「テレビの上に8ミリビデオを描こうか」などと言う人もいたくらいだ。

最近ではコロナ感染拡大もあって、会社でのテレワークやWeb会議、家族間でスマホを使っただけのビデオ電話などが普通に使われるようになった。また、カメラもますます進化してデジタル化された写真データも増えるばかりである。せっかく撮った写真だが、昔のようにアルバムに貼るわけでもなく、数TBもの外付けハードディスクの中に埋もれてしまっている。プリント写真を見せてもらっていない子供や孫たちはますます私の写真に興味を持たなくなった。どうにかして家族に私の写真を印象付けようかと考えたがこれが難しい。写真を撮るより難しいかもしれない。しかし、「私だけの趣味で終わればいいや」と諦めないのが私流かもしれない。子供は諦めて最近では孫に写真撮影の面白さを伝えようと思って頑張っている。

コロナで巣ごもりが多くなった昨今ですが、大切な家族の写真、家の周囲、自分の町の移り変わりや人々の生活など、どうか世の中の動きを写し止めた写真を残して頂きたい。大げさな言い方だが「百年後を見据えて残そう我が写真！」である。

(K. M)

読者の広場

●第1回 いきものフォト展の開催

「いきものフォト支部」が昨年4月、ジャンル別支部として発足しました。



その第1回写真展を今年2020年2月9～14日に大阪市西区の新町アートギャラリーレガロで開催しました。支部発足以来の撮影会などで撮りためた蝶・トンボ・バッタなどの美しい姿や真剣な生き様を撮った18人で34点の作品を展示することができました。

これからも人間にとっても大切な虫を愛し、撮り続けたいと思っています。

いきものばんざ〜い！



↑朝日フォトカフェ 13 写真展より
坂ミチ子さんの作品「花火もどき」

全日本写真連盟 大阪府本部事務局

〒530-0005 大阪市北区中之島 2-3-18
中之島フェスティバルタワー15F
Tel 06-6201-8006 Fax 06-6201-0285
メール…nissyaren@osaka.email.ne.jp

写真展のご案内

◎朝日フォト2001 飛翔'20写真展

9月2日(水)～9月7日(月)
富士フィルムイメージングプラザ大阪

◎第49回 土筆支部展

9月17日(木)午後1時～9月22日(火)
(心齋橋)ピルゼンギャラリー3F

◎第37回 くらぶ Root 展

9月27日(日)1時～10月3日(土)
大阪駅前第2ビル5F ギャラリー B

◎第23回 日曜クラブ写真展

10月23日(金)～10月27日(火)
(心齋橋)ピルゼンギャラリー 3F

◎デジタルフォトゼロ・キュ展

10月23日(金)～10月27日(火)
(心齋橋)ピルゼンギャラリー 4F

◎第26回守口、第7回デジカメ四季 合同写真展

10月23日(金)12時～10月28日(水)
守口文化センター 3階 ギャラリー

◎吹田写友展

10月26日(月)12時～10月30日(金)
吹田市文化会館(メイシアター)1F展示室

(大阪府本部ホームページの「支部写真展」欄もご覧ください)



↑朝日フォト92・朝日フォトレディース94 合同写真展より 名塩忠俊さんの作品「こんにちは」